



「うえるかむ ☆ 放課後のもり」

1組 河合 紀佳 津村蓮

2組 坂本 未来 田中 桜虹 和藤 春花

「うえるかむ☆放課後のもり」の意味

子供達が親しみやすい居場所
作りを目指しているから



現状の分析

・共働きの家庭

⇨放課後家で1人になってしまう小学生がいる

現状の分析

- ・ボール遊びを禁止する公園や子供が遊べる場の減少

↳ 放課後の小学生の居場所が減っている

現状の分析

- ・子供が遊んでいる時に見守る人がいない

↳ 子供だけで遊ばせるのに抵抗がある親がいる

コンセプト①

親が子どもを安心して気軽に送り出せる
居場所を提供したい

コンセプト①より

子どもたちが慣れている場所で、大学生などの
大人がいる場所を作る
また、お金の負担をなるべく少なくする

コンセプト②

子どもたちの居場所がこれからも無くならないようにする

コンセプト②より

建物自体がなくなることを防ぐために居場所を
小学校に作る

コンセプト③

子ども同士だけでなく地域など多くの人との関わりをもてるようにする

コンセプト③より

長期休み中の中高生や定年退職した方などもボランティアで集う

私たちはこのような企画を提案します

- 平日の放課後の学校を利用して、小学生に自由に過ごす事のできる、学習や遊びの場を提供する。
- 家で1人になってしまう子供を減らし、友達や大人と過ごす時間を増やす。

企画の詳細

【金額】

通常の活動は無料。

不定期の有料企画（あいさい土曜きらり☆学習など）

↳ 土日などの休日のみ

〔無料企画〕

- 放課後の学校のグラウンドを利用した球技大会を開催する
(ドッチボールやサッカー、野球など)
- 空き教室を利用していつでも利用できる自習室を作る
- カードゲームを置く(トランプ、カルタ、百人一首など)
→市役所と近くのスーパーなどの商業施設に不要になったおもちゃを寄付してもらふボックスの設置

〔有料企画〕

あいさい土曜きらり☆学習の企画

（えいごであそぼう、暮らしの中のふしぎ、習字、立田の自然体験隊、楽しい茶道教室、電子工作、日本舞踊、三和琴）

企画の詳細

【時間・場所】

平日:小学校の**放課後**

休日:小学校

企画の詳細

【講師やスタッフの集め方】

ボランティア

↳ 教員志望や子供が好きな大学生
定年退職した方
長期休み中の中高生など



ご清聴ありがとうございました